

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : fujii@rid2640g.com

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 永富久紀

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2020年11月27日(金)第1899回

卓話 「コロナと裁判所」

卓話者 中川 澄 会員

今週の歌 「日も風も星も」

「寒い朝」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

今週の歌「寒い朝」
 北風吹きぬく 寒い朝も
 心ひとつで暖かくなる
 清らかに咲いた可憐な花を
 みどりの髪にかざして今日も
 ああ 北風の中に聞こうよ春を…
 北風の中に聞こうよ春を…

前回の例会

2020年11月20日(金)第1898回

卓話 「時の流れに身をまかせ」

卓話者 田口 隆 会員

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」

「堺北ロータリークラブの歌」

「まっかな秋」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<11月20日(金)の出席報告>	
会員数	30名
出席会員	19名
欠席会員	11名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2020年12月4日(金)第1900回

『フリーフォーラム』

テーマ: 「with コロナ時代の意識、行動について」
他



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク (ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

卓 話

「時の流れに身をまかせ」

会員 田口 隆



ふざけた話と固い話をしようと思っていましたが、固い話で時間切れになりました。音楽まで流していただいて、申し訳ありません。

ハンコの話

まず、私の立場は印章関係者です。
西日本印判用品製造家連盟
印判用品を製造している人達の業界組合です。

ハンコをなくす運動は約3年くらい前からあります。業界関係者が東京で、大阪で、山梨で、名古屋でたびたび対策会議が行われました。

脱ハンコ・ハンコ不要論について

コロナ禍の中、感染のリスクを負いながら会社に行かなければならない。

ハンコのせいで、マスコミはどのように報じてきたのですか？

私はもっと完璧な仕組みを先に作るべき、ハンコのせいにするのは、筋違い、印章関係者の気持ちです。

河野大臣は、私が何かしようとするとうハンコが邪魔になる。

民間がオンラインでやろうとした時、紙の上のハンコがなぜ必要なのか。

ハンコのせいでオンラインが出来ないというのはおかしいではないか。

いちいち承認が必要なんですか？

それだったら、いくらでもやり方があるじゃないですか。

ハンコの問題ではないんじゃないですか。

実は、押印を無くす事で、大きなメリットがある市場、業種があります。膨大な市場がありました。大きな利権があるということがわかりました。

脱ハンコを推進し、電子印鑑に力を入れる、GMO インターネットグループである。自分達の目的のためにハンコを利用している。自分達の利益の為、ハンコを利用しているということがわかった。

ハンコの市場は20年前の3分の1、コロナ禍に関係なく役所関係は10分の1になっています。中国のサイトも大きく日本の印章業を圧迫しています。面白おかしく取り上げすぎ。

予想されるデジタル化のリスク（トラブル）

必ずハッキングされます。データの流出、全く後を絶たなくなります。悪用されます。誰が責任を取るのですか？

大変申し訳ありませんでした。と頭を下げて終わりですか？

取り返しのつかない事になる、いつまで同じ事を繰り返すんですか？

個人情報 マイナンバー 又国民が国にコントロールされるかも。

電子政府ランキング1位はデンマークだそうです。

ちなみに日本は14位。レベル低すぎ。低い知能では無理。

デンマークは現在のシステムを構築するのに、50年要したそうです。

もっとデンマークの仕組みを見習って、もっと時間をかけて、ひな型参考にするものがあれば10分の1、5年で出来ますよ。

ここが問題、なぜ急ぐのか、失敗は許されませんよ。



会長の時間

会長 山中喜八郎



皆様お早う御座います。

会長をさせていただきましたのに、入院をしまして幹事さんをはじめとして、皆様にはご迷惑をお掛け致しました。

改めましてお詫び申し上げます。申し訳ございません。大丈夫かと申されますと、まだハイとはお答えし難いのですが、皆様方にご迷惑をお掛けしていることを考えれば、やらねばと思い、出て来ておりますので、間違いがあっても、勝手ですが、お許しいただきたく思います。

さて、12月をそこにむかえ、1年の締めをせねばならない時期です。

予定では12月19日(土)が忘年家族例会の予定です。此の事が気になり、皆様とお話をして、楽しい1年の締めくくりにしたいと思っております。今年も皆様方には、本当に本当に支えて頂きました。今日は11月20日です。忘年家族例会迄、後ひと月を切りました。頼りない会長ですが、どうぞ宜しくお願い致します。

委員会報告

米山奨学委員会

米山奨学委員長・カウンセラー

米澤 邦明



米山奨学生の陳 敏彪さんも当クラブが世話クラブとなって、早半年が経ちました。

新型コロナウイルスの影響もあり、直接お会いしたのは遅くなりましたが、毎月1回は例会に出席し、親睦家族会や創立40周年記念例会も参加し、積極的に受付の手伝いや、メンバーとの交流もされています。

10月には、奨学生の義務の一つでもありますレポート(年2回の提出義務があります)が、右記の通り提出されました。ご本人の了承を得、会員の皆様にご紹介いたします。

今後とも陳さんをよろしく願いいたします。

「これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて」

米山奨学生 陳 敏彪

私は、昨年4月に来日し、大学院生として日本での生活を始めました。

留学生としての最初の難関は、日本語での授業でした。日本語での授業は初めての経験だったので、聞き取れない部分が多く、苦労しました。しかし、先生に個別に指導してもらったり、友達に助けてもらったりして、授業を理解できるようになりました。

また、日本人学生との交流を通じて、本場の日本語でのコミュニケーションを学ぶことができました。さらに、研究室では、日本語での発表に関する指導を受け、研究発表会において、自身の研究成果を口頭ならびにポスター発表することができました。

大学院2年生からは、米山記念奨学生に採用され、奨学会での活動を通じて、大学では得られない様々な経験を積むことができました。

とくに、世界中の留学生と、それぞれの国の歴史や文化に関する交流を深めることができました。

また、卓話研修会で経験した研究以外の発表は、今までにない経験でした。様々なアドバイスをもらい、注意すべき点を指導してもらって、大変勉強になりました。このような経験を積み重ねることで、将来、社会人にとって重要なスキルが身につくと思います。

さらに、世話クラブの例会にも出席することができました。例会では、卓話や報告を聞いたり、様々な領域で活躍している社会人の皆さんと仕事や社会情勢の話をしたりして、非常にいい経験になりました。ホテルで開催されたビアパーティーでは、著名な方々と懇談する機会にも恵まれました。このように、世話クラブの例会では、大学生活では得られない貴重な日本社会とのつながりを築くことができました。そのような機会を設けてくださった世話クラブの方々に、心より感謝しております。

これからも、奨学生として勉学と国際交流に励むとともに、卒業して社会人になってからも、米山記念奨学会で得たかけがえのない経験を生かして、活躍したいと思います。

SAA報告

(50音順)

- 奥野圭作会員 田口さん今日の卓話ご苦勞様でございます。
- 坂田兼則会員 田口さん、卓話楽しみです。
- 白木敦司会員 山中会長、退院おめでとうございます。くれぐれもご自愛ください。
- 塩見 守会員 山中会長おかえりなさい。
元気そうな顔を見れてとても嬉しいです。
田口会員の卓話楽しみにしています。
- 嶽盛和三会員 田口さん卓話楽しみにしております。
会長さん退院おめでとうございます。
- 中川 澄会員 先日、城岡会員のふるさとにウォーキングに行ってきました。人が温かく、食べ物がおいしく、とてもよいところでした。
- 中田 学会員 田口会員今日の卓話たのしみです。歌の準備が出来ていませんが！
- 那須宗弘会員 田口会員今日の卓話頑張ってください。
- 畑中一辰会員 会長退院おめでとうございます。田口さん、卓話たのしみにしてます。
- 山中喜八郎会員 長い間、お休みして申し訳ございませんでした。

合計32,000円

幹事報告

(1) 配布物

- ・週報
- ・ロータリーの友11月号
- ・創立40周年記念誌目次(案)



山中会長退院おめでとうございます！

ロータリー初女性会長ノミニ誕生！



2022 - 23 年度 R I 会長として、ウィンザー・ローズランド・RC (カナダ) 会員のジェニファー E. ジョーンズ氏が指名されました。

115 年に及ぶロータリーの歴史で初の女性会長となります。

ロータリーの行動計画は、ロータリーによるインパクトを高めるための推進剤であるとジョーンズ氏は話します。

「新しい戦略的優先事項を検討する中で、近年の歴史の中でも紛れもなく最も重大な時期に、ロータリーの『適応力』が私たちの道しるべになろうとは誰も予想していませんでした」と、自身のビジョンの中でジョーンズ氏は述べています。「希望の兆しは最も困難な状況から生まれるものです。測定可能な目標を基軸として、私はこの歴史的な状況を生かし、今日の現実を反映した機会をとらえ、培い、伝えていきます」

女性初の会長に指名されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、開放性 (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、開放性を最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は、ウィンザーにある Media Street Productions Inc. の創業者兼社長です。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しています。また、法学の博士号 (LL. D.) を有しています。

現ロータリー財団管理委員であるジョーンズ氏は、1997 年にロータリーに入会し、RI 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。

最近では、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的としたテレソン (Telethon) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。